



1月13日（日）、瀬棚区のB&G海洋センター体育館において、せたな町子ども育成会連絡協議会（秋田誠一会長）主催による、「第2回せたな町子どもかるた大会」が開催され、町内の小学生、中学生が新春恒例の百人一首を真剣勝負で楽しみました。昔ながらの百人一首を楽しむ子どもが年々減少する中、ジュニア部門（小学1年～3年生）が9チーム、小学生部門（小学4年～6年生）が6チーム、中学生部門が5チームと3つの部門に分かれ合計30チームが参加し、父母や関係者が見つめる中、普段の練習の成果を競い合いました。

大会結果は次のとおりで、4位入賞チームは1月20日（日）に厚沢部町で開催される檜山大会に出場します。

◎大会結果

	ジュニア部門	小学生部門	中学生部門
第1位	北檜山A（北檜山区）	丹羽B（北檜山区）	丹羽（北檜山区）
第2位	北檜山B（北檜山区）	若松04（北檜山区）	若松A（北檜山区）
第3位	上浦東部A（大成区）	丹羽A（北檜山区）	緑町（北檜山区）
第4位	—	とばせ若松（北檜山区）	東部（大成区）

編集後記

▼阪神・淡路大震災から13年が経ちました。当時は、政府や行政の対応の遅れが批判された一方で、学生を中心としたボランティア活動が活発化し、これをきっかけに、震災のあった1月17日が「防災とボランティアの日」と制定されています。今年からは、北海道南西沖地震から15年、わが町でも中学2年生以下は、震災を知らない世代となり、今後、震災の教訓とボランティア活動への意識をつなぐことがテーマとなりそうです。

▼今年も大成区の方が雪が多いのか大成スキー場は予定通り1月5日にオープンしましたが、北檜山区の丹羽スキー場は予定より8日遅れて1月14日にオープンしました。昨年は雪不足で会場を変更した「せたなCUP雪合戦大会」も今年も予定通り1月27日に温泉ホテル前特設開場で開催される見通しです。年々盛大になる雪合戦にたくさんのご声援よろしく願います。



▼次回の広報せたな3月号では、「大成高等学校閉校特集」を予定しています。関係者の方々にはたくさんお世話になると思いますが、あたたかいかいご協力どうぞよろしくお願い致します。（乾）

